

カジノ利権の本質を暴く

カジノ担当 殿

匿名をご容赦頂く。カジノ特区の導入に反対する区議より。

メディアは、カジノ利権と煽っているが真実を説明しよう。

同封した絵は、フジテレビ、鹿島建設、三井不動産が昨秋、政府、東京都に提出したお台場カジノ特区完成図だ。区議会で問題になることは間違いない。法人税都民税で作った有明青海地区を全て盛り土とコンクリートで破壊する案。ギャンブル依存症を発症した都民の犠牲と引き換え。ラスベガス・サンズの金で建設されることが決まっているらしい。

カジノ特区は鹿島建設が解体と建設工事で1兆円を儲けるためだ。(許されない)

カジノ特区は、すべて鹿島建設のためにある。

(http://straydog.way-nifty.com/yamaokashunsuke/2005/03/post_20.html) フジテレビの日枝久会長宅は鹿島建設の裏金によって建てられた。

去年10月の文藝春秋にもあるが、フジテレビ本社建設は2000億円以上、全て鹿島建設に入った。当時から常識の3倍以上の建設費と報道された。直後、同会長には6億円以上の裏金が渡ったのは事実だ。本人は口頭否定するが証拠が出せないのは事実だからだ。これがフジテレビと鹿島建設の蜜月のはじまりで以来お台場の工事はほとんど鹿島建設が牛耳ってきた。えげつない商売だがカジノ特区はその総仕上げらしい。日枝久氏は昵懇のラスベガス・サンズに1兆円の工事費全額負担と鹿島建設への建設発注を要請。ラスベガス・サンズは建設後のカジノ運営全権を条件に快諾。それを受けフジテレビの担当者はカジノに賛成しない区長のリストを手で説得を開始している。私の区の副区長は、フジテレビ担当者が、うすら笑いを浮かべながら同封の絵を、昭和記念公園みたいなもんでしょ、カジノなんかはね、見えないですから、ただ金はカジノが出してくれますよ、と自慢げに説明しはじめたという。最後に鹿島への発注だけは決まっているからと念を押して帰ったという。区長は激怒している。都民が犠牲になり、鹿島建設とラスベガス・サンズが一人勝ち。それを全面的にバックアップする公共電波のフジテレビ。ひもとけば裏金の弱み握られ、その口止め料が台場カジノ特区だ。多くのカジノ依存症都民の犠牲のうえに成り立つ。都民の犠牲のうえに鹿島建設が莫大な利益を受け取るような構想を我々は許さない。